

いまが旬!

# こだいらエダマメウィーク

主催：東京都小平食品衛生協会、小平料飲食同業組合

後援：小平市、小平市農業委員会、JA東京むさし小平支店

企画・協力：小平市農のあるまちづくり推進会議



## 平成24年7月20日(金)~26日(木)

◆こだいら産エダマメの魅力をもっと知ってもらいたい!

エダマメは、収穫から時間が早いほど味がよいとされる、鮮度が重要な作物です。

農業といえば地方や郊外のイメージが強いですが、生産地から消費地の距離が近いほど、新鮮なものがお届けできることから、東京など都市部でもエダマメ栽培は盛んです。東京都での収穫量は全国都道府県で9位ながら、単位面積あたりの収量は2位となっています。

小平市はその東京都内にあっても、エダマメの栽培が盛んなまちです。都内市区町村で5位の収穫量(市部では2位)を誇っています。

今回は、「地産地消」に取り組む小平市内のお店の協力による、新鮮でおいしい市内産のエダマメを、ぜひご堪能ください。

(平成22年産)		収穫量(t)	作付面積(ha)
1	千葉県	7,530	930
2	北海道	6,550	1,110
3	埼玉県	6,210	656
9	東京都	1,870	180
		面積あたり (kg/10a)	収穫量 (t)
1	大分県	1,130	339
2	東京都	1,040	1,870
3	埼玉県	946	6,210

(農林水産省統計)

(平成21年産)		収穫量(t)	作付面積(a)
1	足立区	195	1973
2	練馬区	118	1193
3	葛飾区	101	1025
4	調布市	87	877
5	小平市	82	828

(東京都統計)